

カリキュラム

10/8
(水)

摂津国 一之宮・住吉大社（大阪市住吉区）

海の安全をつかさどる住吉三神がご祭神。
その神徳にすぎるため、神社前のお阪湾は遣唐使進発の地になっていました。日本を守るだけでなく、時には天の下を治める資質のない天皇を罰する怖い神さまでもあるのが住吉三神です。

11/12
(水)

河内国 一之宮・枚岡神社（東大阪市）

別名・元春日。奈良・春日大社に祭られる天児屋根命（あめのこやねのみこと）や比売御神（ひめみかみ）が元々は祭られていた神社なので、そう呼ばれます。国譲り神話で活躍する武甕槌命（たけみかずちのみこと）が祭られるのもここ。知らないと損をする古社です。

12/10
(水)

和泉国 一之宮・大鳥大社（堺市西区）

古代の英雄・日本武尊（やまとたけるのみこと）を祭る、泉州で一番神格の高い神社です。日本武尊は12代景行天皇の御子で、朝廷の勢力拡大で大功績を挙げましたが、その凱旋途中で薨去した悲劇の武人です。死後は白鳥になり、舞い降りた先の1つがこの神社の地です。

1/14
(水)

大和国 一之宮・大神神社（奈良県桜井市）

三輪明神としても知られる神社は日本最古の神社とも言われます。ご祭神は大物主神（おおものぬしのかみ）。大国主命の国造りに協力する神として古事記に登場し、初代皇后の父として政（まつりごと）への注文を天皇につけるお目付け役の神さまとしても活躍します。

2/11
(水)

淡路国 一之宮・伊弉諾神宮（兵庫県淡路市）

国生み、神生みの神さま、伊弉諾命（いざなぎのみこと）と伊弉冉命（いざなみのみこと）を祭る神社です。ご祭神は日本初の夫婦で、国つ神の大元になる35柱の子を生みますが、最後はそれぞれの道を歩む数奇な運命をたどります。

3/11
(水)

伊勢神宮（三重県伊勢市）

日本の最高神・天照大御神（あまてらすおおみかみ）を祭る神社です。神社の正式名称は「神宮」。これだけで国内では別格の神社だということがわかります。お社の配置で正式な神社参拝の方法がわかる神社でもありますので、ご祭神についてと共に、神社参拝の心得も学びます。